

拝啓 例年より早い梅雨入りとなりましたが、皆様お変わりなく益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平成二十三年は元旦から大雪で幕が開き、そして三月十一日の東日本大震災は、テレビから映し出される大津波の猛威、福島原発の放射能の脅威を目の当たりにして、胸が潰れる思いでした。日本中が心を痛めるなか、四月我々は統一地方選挙を戦いました。

私は、お蔭様で鳥取県議会議員二期目の当選を果たさせて頂きました。大逆風の中、全てが手づくりの、支援者の皆様のご厚情に支えられた選挙戦でございました。今回頂戴した5632票は前回の得票以上に重みのある、私にとりまして終生の宝物であると心得ます。

浜崎晋一を信じてご支援頂きました皆様、また四十年に亘り父芳宏をご支援し続けて頂いた皆様、大変厳しい状況の中で支援の輪を拡げて頂くことが、どんなに困難な事であったか想像に難くありません。皆様には、この一年半悔しい情けない想いをお掛け致しました。改めてお詫び申し上げますと共に、熱いご支援に心より感謝御礼申し上げます。

去る五月二日初登庁し、その後、五月九日の臨時議会におきまして「総務教育常任委員長」を拜命致しました。「福祉の心」をもって政治に向き合う、常に県民の目線で政治を考えると自分のスタンスを貫き、同じく二期目の平井県政を是非々々でしっかりサポートしていこうと思っております。

一月十五日の事務所開き、四月一日の出陣式そして選挙期間中に亘り、様々なご協力ご尽力ご厚情、お心遣いを頂戴致しましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。

初当選時の初心を忘れることなく、いつも謙虚に、皆様の声に耳を傾ける、真実と真心の議員でありたいと思っております。そして浜崎晋一を応援して良かったと胸を張って頂けますよう尚一層自己研鑽に務め、皆様の熱い想いに必ずお応え出来るよう全身全霊で、使命感を持って活動して参ります。何卒、今後ともご指導ご鞭撻、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。  
早速拝眉の上、御礼申し上げます。甚だ恐縮でございますが、まずは寸楮をもってご挨拶申し上げます。  
時節柄、どうぞご自愛専一の程お祈り申し上げます。  
本当にありがとうございます。

平成二十三年六月吉日

敬具

鳥取県議会議員

浜崎 晋一

記

尚、今定例会でも一般質問を行います。左記の通りでございます。  
日本海ケールネットワーク、鳥取県ホームページのインターネット中継でもご覧頂けますが、お知らせ申し上げます。

#### 一．県会一般質問

二．「災害時における障がい児・者等への対応について」

三．平成二十三年六月二十日（月）一〇…〇〇〇概ね六〇分間

浜崎晋一後援会事務所

鳥取市川端四丁目二〇二

電話（〇八五七）二七・一三二九

FAX（〇八五七）二三・〇三一一

（旧ハマサキ奥の自宅の一隅に開設しておりますので、どうぞお気軽にお立寄り賜れば幸いです）